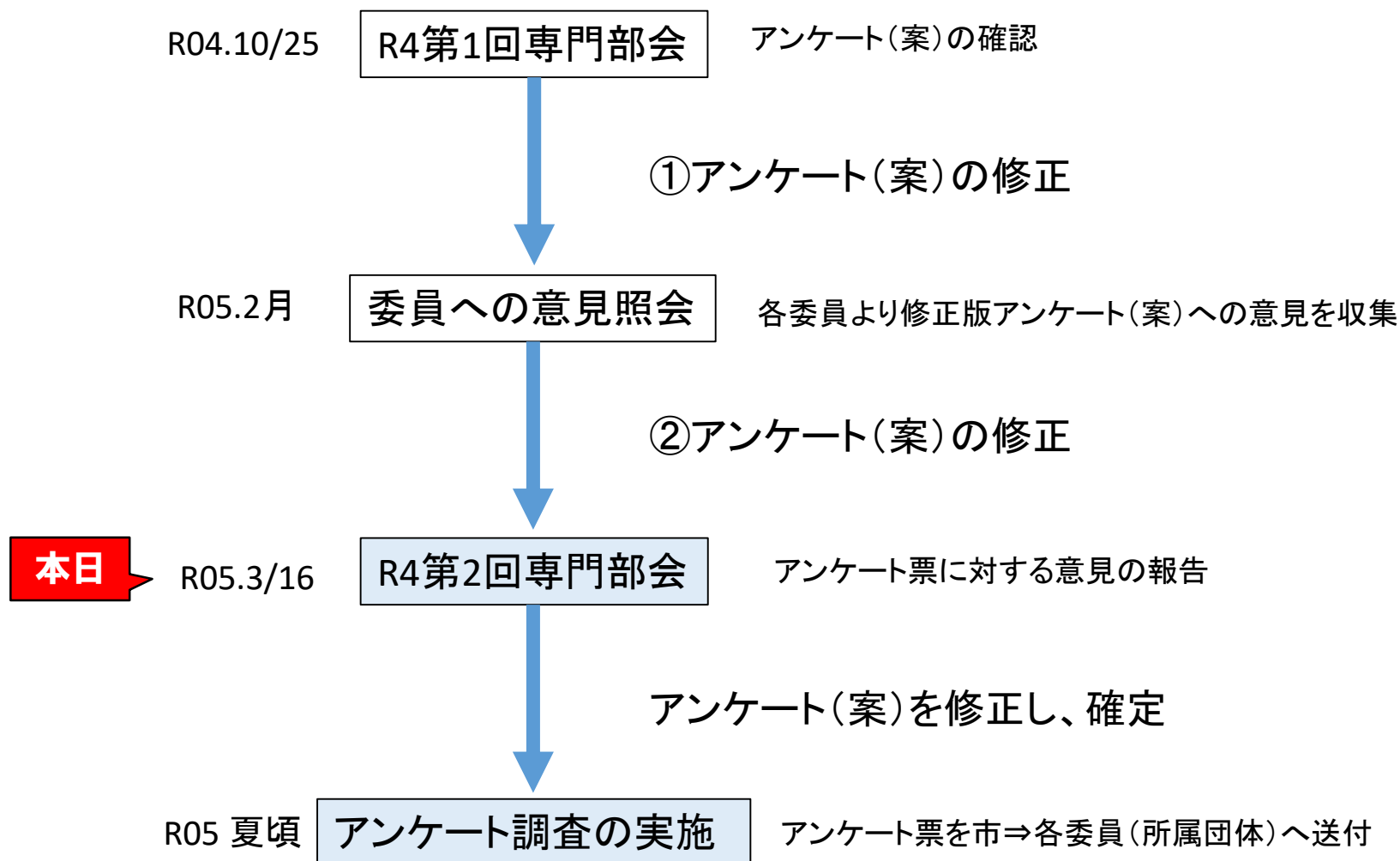


## アンケート調査の実施について



# ①第1回専門部会における意見とその対応

①今年度の対応(暫定)、②次回以降の対応(長期)

	発言者	意見内容	事務局回答	対応
1	中野委員	アンケートは大宮地区となっているが、どこに住んでいる人を対象としているのか。駅からのどの位の範囲か。	居住地を大宮地区に限定するのではなく、大宮地区を利用する人を対象としたい。重点整備地区の約1km程度の範囲となる。	なし
2	稲垣部会長	視覚障害者の方への配慮はどう考えているか。	介助の方のお力を借りることを想定している。	なし
3	中野委員	視覚障害でも様々な種類の障害がある。ガイドヘルパーが必要になる。点字のアンケートを作成するのか。	現時点ではそこまで考えていない。	音声や点字等の対応について今後検討する。 →②次回以降の対応(長期)
4	小藤委員	利用者目線の実感ならば、大宮駅を知らない人では個人の意見になってしまう。老人クラブでは、大宮駅周辺に住んでいる人に配布したい。	大宮区にお住いの方が良いと思っている。バリアフリーとはどういうものかの補足資料をつけようと思う。	大宮駅周辺の整備事例が分かるよう回答票に写真を追加する。 別紙案内図はアンケートの対象範囲を明確に示すための図として整理する。 案内図とは別に、バリアフリーを説明する資料を追加する。 →①今年度の対応(暫定)
	稲垣部会長	別紙案内図はアンケート用の資料としては情報不足。もう少し丁寧な説明資料が必要。		
5	竹内委員	重点整備地区以外も広く取り上げてほしい。自分の住む北区も整備されると考えてよいのか。まだまだ不便な地区が多い。	基本構想にて重点的に整備する地区として重点整備地区を位置付けている。さらに推進地区、市域全体に広げていくこととなる。	なし
6	稲垣部会長	道路整備など他地区へ展開していく考えもあるとのこと。重点整備地区以外でも考えていってください。		なし
7	臼井委員	印刷物だけでなく、インターネットなどを使った回答も可能であると良い。	今回はメールで印刷物以外でのやり取りも考えている。	電子データの調査票を用意する →①今年度の対応(暫定)
				インターネットによる回答形式は次年度以降の検討とする。 →②次回以降の対応(長期)
8	金子委員	「やや満足」はあるが、「やや良くなった」がない。あってもよいのではないか。	検討する。	問5の変更にあわせて、回答も変更する。 →①今年度の対応(暫定)

# ①第1回専門部会における意見とその対応

①今年度の対応(暫定)、②次回以降の対応(長期)

	発言者	意見内容	事務局回答	対応
9	町田委員	東口のデッキに関する質問があった方がよい。レイボックホールへのEV,ELSが混んでいて歩きにくい。	5年前に比べてどうなったか、現時点での満足度について何うことを目的としており今後のこと尋ねるものではない。	なし
10	稲垣部会長	東口は満足、西口は不満の場合、どうするのか地区全体としたとき難しい。		東口と西口で、バリアフリーの状況が異なる可能性もあり、別々の設問を設ける。 →①今年度の対応(暫定)
11	野口委員	問5(変化の実感)と問6(満足度)が重なるようで重なっていない。問6は応えやすいが、問5は5年間で何が変化したかわかりにくい。		No26の稲垣部会長の提案に従い、問5と6を統合し、横に並べた設問に変更する。 →①今年度の対応(暫定)
12	野口委員	他地区と横並びで比較するためのアンケートなのか。	他地区との比較ある程度視野に入れて設問を一般化している。	地区特性に応じた設問を追加する(西口のデッキ等) →①今年度の対応(暫定)
13	野口委員	乗り物もノンステップバスやユニバーサルデザインタクシーなど様々である。A3図の左上の取組内容を問5にするのが良い。	地区特性にあわせた設問では、量が多くなり回答者の負担が大きくなる。	地区特性に応じた設問を追加する。 No26の修正とあわせて、調査票の各項目の取組について事例写真を追加する。→①今年度の対応(暫定)
14	野口委員	バリアフリートイレは浸透していない。車いす利用者用トイレとした方がよい。	名称を検討する。	修正する →①今年度の対応(暫定)
15	野口委員	わかりにくい質問よりは、量が多くても理解できる設問の方がよい。		No26の稲垣部会長の提案に従い修正する。 設問のボリュームが多くなることもやむを得ない。 →①今年度の対応(暫定)
16	星野委員	障害の種類として、知的障害、精神障害が多いこれらの障害が理解されるように、目を向けてもらえるようにしてほしい。		今後の周知方法は別途検討する。 →②次回以降の対応(長期)
17	稲垣部会長	理解の促進を図る意味で、アンケートでは人的支援の受けやすさというところに関わる。その他市民への拡大にもかかわってくる。	アンケートへの具体的な反映にはならないが、今後、その他市民へのアンケートとして広げていく。	今後の周知方法は別途検討する。 →②次回以降の対応(長期)
18	稲垣部会長	知的障害の方へはルビを振るなどの対応が考えられる。		ルビをふる。 →①今年度の対応(暫定)

# ①第1回専門部会における意見とその対応

①今年度の対応(暫定)、②次回以降の対応(長期)

	発言者	意見内容	事務局回答	対応
19	関委員	鉄道駅も3つあるので設問が難しい。個人、個人でイメージすることが違う。全般でとらえるのならばよいが、個人で考えると難しい。		JR大宮駅、東武大宮駅、ニューシャトル大宮駅を1つの大宮駅とすることを設問に追加する。 →①今年度の対応(暫定)
20	米山委員	2ページ目の設問で、大宮地区に住んでいるのに、なぜ、大宮地区への外出頻度や交通手段を聞くのか。	地区内に住んでいる人も応えられるように検討する。	地区内に住んでいる人であれば、駅や生活関連施設への外出頻度や交通手段を訪ねる設問に修正する。 →①今年度の対応(暫定)
21	稲垣部会長	大宮区と大宮地区が、答える人によって混ざっている。		
22	藤田委員	満足度は、満足を5点、不満を1点にするのが良い。		修正する。 →①今年度の対応(暫定)
23	稲垣部会長	今後、多くの方へアンケートを拡げる際、視覚障害の方へのアンケートを無作為抽出で実施できないか。	抽出方法はあると思うが、方法は検討したい。	今後検討する →②次回以降の対応
24	稲垣部会長	今回はトライアルなので、視覚障害の方へのアンケート票を作りましょう。		テキスト読み上げが可能なWordファイルの回答票を用意する。 →①今年度の対応(暫定) 本格的な視覚障害者対応のアンケート票については、次年度以降に検討する。 →②次回以降の対応(長期)
25	稲垣部会長	1ページ目の案内は別紙にして、4ページ使えば大宮地区ならではの設問を加えることができると思う。		案内文は別紙とする。 地区に応じた設問を確認する。大宮地区の設問として、西口デッキに関する設問を追加する。 →①今年度の対応(暫定)
26	稲垣部会長	問6(満足度)を軸にして、その横に問5(変化の実感)を配置するアンケート票が良いのではないか。		提案に従い配置を工夫する。 →①今年度の対応(暫定)

# ①アンケート(案)の修正 主な修正点【第1回専門部会】

	修正の狙い	修正内容
1	アンケートのボリューム(枚数)が多くなっても、回答者に理解しやすいよう丁寧な資料とする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>各設問の項目を増やすとともに、わかりやすく説明する。(アンケート票はA4→A3とし、2枚から3枚に増加)</li> <li>案内図とは別に、<b>バリアフリーを説明する資料を追加</b>。</li> </ul>
2	障害の種類や程度に応じて、回答結果を集計・整理できるようにする。	回答者の属性で、 <b>障害者手帳の所有に関する設問を追加</b> 。
3	満足度と同様に、5年間の変化の実感も、細かく回答できるようにする。	満足度と同様に、5年間の変化の実感も「やや・・・」を加えた「 <b>5段階評価</b> 」とする。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>「満足度」と「変化の実感」を関連付けた設問構成とする。</li> <li>5年間の変化をイメージしやすくする。</li> </ul>	各項目で <b>満足度と5年間の変化の実感を横並び</b> にして、先に満足度を質問した上で、5年間の変化の実感を質問する。併せて、 <b>事例写真をつけて</b> 、イメージしやすくする。
5	地区の特性に応じた設問を加える。	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>ペDESTリアンデッキ等の大宮駅周辺地区の特性に関する設問を追加</b>。</li> <li>地区全体の満足度、変化の実感は東口と西口に分ける。</li> </ul>
6	バリアフリーに関する日頃の感じている点や意見は、良い点、悪い点のどちらも回答が得られるようにする。	回答欄を良い点(取組)と改善すべき点の2つに分ける。
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大宮地区」の分かりにくさを解消する。</li> <li>アンケートの対象範囲が分かりやすいようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「<b>大宮駅周辺エリア</b>」に表現修正。</li> <li><b>案内図は経路や事業箇所の情報</b>は削除し、<b>アンケート対象範囲を明確にするための図とする</b>。</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>用語の使い方や質問の文章、語句へのルビなど、各委員からの意見を参考に修正。</li> <li>「バリアフリースイレ」は、社会一般への浸透状況を考慮し、アンケートへの回答しやすさのため「<b>車いす使用者用トイレ</b>」に修正。</li> <li>メールでの回答やテキスト読み上げに対応が出来るよう、<b>wordデータの回答票を作成</b>。</li> </ul>

## ②委員への意見照会における意見とその対応

回答者	アンケートへの回答状況	意見	対応方針
1	未回答	5年前からの「変化」の実感の回答について、当時の状況を知らない(わからない)人が回答する場合の工夫が必要ではないか。	5年前の状況を知らない方が回答しやすくなるよう、「 <b>回答できない</b> 」の選択肢を追加しました。
2	未回答	設問Ⅰの「2. 3. 4. 」には、「設問Ⅱへ」と矢印が引かれているため、設問4の後にも矢印がないと「設問Ⅱ」の入力は不要かと誤解します。当該箇所の最後に、「設問Ⅱへ」といれて矢印を引いた方がわかりやすいと思われます。(設問Ⅰから設問Ⅱへ移るところに矢印を追加)	修正しました。
3	未回答	①鉄道駅の“5年間の整備例の写真”ですが、問題はありませんが“しやすさ”が見てわかるような写真がより良いと思います。案内表示はJRの方がよりわかりやすいと個人的には考えます。 ④建築物ですが、鉄道駅、乗り物、道路と比較して対象がわかりづらいのではないかと感じました。建築物(周辺施設の建物)的な感じでカッコ書きがあっても良いと思います。	①鉄道駅:整備例については、概ね最近5年間の整備事例を示しているため、ご了承ください。 ④ <b>補足説明を加えました(公共・公益施設、商業施設など、駅以外の周辺建物)</b> 。
4	全ての設問に回答 満足度、変化の実感は「普通」「変わらない」以上	なし	
5	全ての設問に回答 少ないが「やや不満」「やや悪くなった」あり	駅周辺を利用する方は、ビジネスや買い物等、様々なニーズがあるし、又年齢も多様化しているはずですので、調査の対象と調査のやり方の検討及びバリアフリーの観点と駅周辺の便利さや快適性とのバランスが重要と思いますが、バリアフリーの観点のみと調査と快適性や利便性との調整・調和を高い視点で検討も必要ではないでしょうか。	今後、アンケート調査を専門部会関係団体以外のその他市民にも対象範囲を広げていく際には、ご意見を参考に検討してまいります。
6	日常生活の移動手段の設問への回答なし、満足度、変化の実感は、「やや不満」「やや悪くなった」あり	なし	
7	全ての設問に回答	バリアフリー専門委員会で検討の余地あり。	専門部会でのご意見をもとに必要な修正をいたします。
8	未回答	・バリアフリー用語に関する指摘 ・事例写真に関する意見 など	

## ②委員への意見照会における意見とその対応

回答者	アンケートへの回答状況	意見	対応方針
9	全ての設問に回答	地区内で良く利用するエリアの「4. 1,2のどちらも利用しない」という問は、これに該当する方がアンケートに答えにくい気がするので、東側か西側の利用に絞った方が良いと思います。	・駅東側、西側の選択肢のほか、「1, 2のどちらも“あまり”利用しない」と修正しました。
10	未回答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート対象が日本人設定で良いか見当が必要</li> <li>・「当てはまるものに☑をつけてください」を加える</li> <li>・難病、要支援者はいるか</li> <li>・観光訪問者等はいらないか(外国人の視点が必要ではないか)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は外国人の視点では検討しておりません。</li> <li>・設問のリード文は修正いたしました。</li> <li>・障害等の選択肢に<b>難病を追加</b>しました。</li> </ul>
11	全ての設問に回答	なし	
12	全ての設問に回答	<p>【1枚目】 障害者手帳について、3種類の手帳ひとつずつ「持っている」、「持っていない」を聞くのではなく、もっとシンプルに、手帳3種類を並べて、「持っている」をチェックしてもらい、持っている場合、等級を選んでもらうので良いと思います。</p> <p>【2枚目】 ・「車いす利用者」になっておりますが、「車いす使用者」でなくてよいでしょうか。 ・「満足度」と「変化」を「良くなった」から「悪くなった」の5段階で聞いていますが、「わからない」もあった方が良くはないでしょうか。大宮のことをよく知らないとか、障害によって(例えば視覚障害)は、案内サインや信号機の話は、わかるので答えられるが、トイレの話はよくわからないとか、逆に車いす使用者は信号機の話はわからないと思うのです。</p> <p>【3枚目】 ・問8はアンケートに含めるのではなく、今回の調査方法についての質問でしょうか。 ・右側上の「車いす利用者」、「多目的トイレ」でよいですか。 ・右側 地区全体の「5年間のバリアフリー整備例」に、東口、西口の写真がありますが、どんな整備例なのかわかりませんので、具体的に記述した方が良くはないでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者手帳についての設問について、<b>形式を修正</b>しました。</li> <li>・「車いす利用者」は、「<b>車いす使用者</b>」に修正します。</li> <li>・「満足度」と「変化」に加えて「<b>回答できない</b>」の<b>選択肢を追加</b>します。</li> <li>・問8は、調査方法についてのご意見を伺うため、アンケートの設問とする考えです。</li> <li>・「多目的トイレ」については、「バリアフリートイレ」の社会一般への浸透状況を考慮し、アンケートへの回答しやすさのため、「<b>車いす使用者用トイレ(バリアフリートイレ)</b>」と修正しました。</li> <li>・西口、東口の写真は整備事例ではないため、参考写真として「全景」と補足を加えました。</li> </ul>
13	全ての設問に回答	ネットやメールでもっと身近に設問してほしい	・メールでの回答に対応出来るよう、 <b>wordファイルの回答票を作成</b> しました。

## ②アンケート(案)の修正 主な修正点【委員への意見照会】

	修正の狙い	修正内容
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5年前からの「変化」の実感の回答について、当時の状況を知らない(わからない)人が回答しやすくする。</li> <li>・大宮のことをよく知らない、障害によっては答えられない設問について回答しやすくする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設問について分からない(回答できない)方が回答しやすくなるよう、「満足度」、「変化」について5段階のほかに「<b>回答できない</b>」の<b>選択肢を追加</b>。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「④建築物」が、他と比較して対象がわかりづらいため、分かりやすくなるよう表現を改める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>補足説明を加えて修正⇒④建築物(公共・公益施設、商業施設など、駅以外の周辺建物)</b>。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大宮駅周辺をあまり利用しない方が、アンケートに回答しやすくなるよう表現を改める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地区内でよく利用するエリア」について、駅東側、西側の選択肢のほか、「<b>1, 2のどちらも“あまり”利用しない</b>」と修正。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害の種類に、「難病」の選択肢を追加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害等の選択肢に<b>難病を追加</b>。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者手帳についての設問を簡潔にする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者手帳について、「<b>所有している障害者手帳の種類と等級</b>」についての設問形式に修正。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「車いす使用者用トイレ」の表記を統一する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「バリアフリートイレ」は、社会一般への浸透状況を考慮し、アンケートへの回答しやすさのため「<b>車いす使用者用トイレ</b>」に修正。</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・メールでの回答やテキスト読み上げに対応が出来るよう、<b>wordデータの回答票を作成</b>。</li> </ul>



# アンケートの設問構成

## 対象地区：大宮駅周辺エリア

※下線は第1回専門部会から追加・修正した項目

設問	項目	内容
I	回答者属性	お住いの区、性別、年齢、 <b>利用エリア</b> 、本人の状況(障害者、子育て世代等)、 <b>障害の種類、障害者手帳の所有(総合等級、療育手帳、精神障害者保険福祉手帳)</b>
II 問1～4	日常生活の外出・移動	外出頻度、よく利用する移動手段、外出目的、外出時の支援の必要性
III 問5	大宮駅周辺のバリアフリー状況  (※「満足度」と「変化の実感」をひとつの設問に統合)	「移動のしやすさ」や「施設の利用のしやすさ」、「人的支援の受けやすさ」の満足度 (満足、やや満足、普通、やや不満、不満) 過去5年間のバリアフリー状況の変化の実感 (良くなった、 <b>やや良くなった</b> 、変わらない、 <b>やや悪くなった</b> 、悪くなった) 【対象】 ①鉄道駅(JR大宮駅、東武大宮駅、ニューシャトル大宮駅あわせて) ②乗り物(電車、バス、タクシー) ③道路(歩道、駅前広場、交差点) ④建築物(公共・公益施設、商業施設など、駅以外の周辺建物) ⑤地区全体
問6	日頃感じていること	バリアフリーのまちづくりに関する意見や日頃感じていること <b>良い点(取組)、改善すべき点</b>
問7	今後の改善点	調査方法や設問等で改良すべき点

### 添付資料

- ◆ 大宮駅周辺 案内図
- ◆ バリアフリーの整備イメージ

# 修正版アンケートへの委員からの意見

## 回答状況からの考察

- ① 各委員からは、各設問とも概ね回答されており、回答が困難な調査票ではないと思われる
- ② 「満足度」及び「変化の実感」とも「満足」や「不満」、「良くなった」や「悪くなった」の極端な意見は少なく、「やや満足」～「普通」、「やや良くなった」～「変わらない」の意見が多かった。「やや不満」、「やや悪くなった」の項目に着目すると、課題が見えることが考えられる。
- ③ 今回、「満足度」と「変化の実感」を並べて回答を得たことで、満足度は「普通」だが変化が「やや悪くなった」と回答されている項目や、満足度が「やや不満」で変化が「変わらない」といった項目も注意すべき事項として考えられる。

例：満足度「普通」、変化「やや悪くなった」

⇒経年劣化や機能更新がされないことによる評価の低下などが想定される

満足度「やや不満」、変化「変わらない」

⇒5年ほど前からの課題が改善されないままとなっていることなどが想定される

# アンケートの実施計画(案)

		R4	R5	R6	R7	R8
アンケート調査	実施範囲	専門部会 (意見収集)	専門部会	専門部会 + その他市民	専門部会 + その他市民	専門部会 + その他市民
	対象者数	各委員による 確認	※協力していただく関係団体と		調整しながら実施	
	対象エリア	重点整備地区 1地区	重点整備地区 1~2地区	重点整備地区 1~2地区	重点整備地区 1~2地区	重点整備地区 1~2地区
	実施方法	プレ アンケート	アンケート + まちあるき	アンケート + まちあるき	アンケート + まちあるき	アンケート + まちあるき
特定事業 進行管理		R4	R5	R6	R7	R8
	実施段階	特定事業計画 の作成	・特定事業計画 の確定 ・事業実施	事業実施	目標年度 (評価・見直し)	事業実施

改良を加えながら実施方法を確立

継続実施